

## 1. 授業科目の配分

大学の教育は、共通教育科目と専門教育科目に大きく区分されており、それぞれの区分の中から、必要な単位を修得しなければなりません。両科目とも、1年次から配置されていますが、共通教育科目は主として低学年で、専門教育科目は高学年で修得するよう配置されています。

学 年	授 業 科 目 の 配 置
4 年	<b>専門教育科目</b> 学域GS科目 学域GS言語科目 専門基礎科目 専門科目 自由履修科目  <b>共通教育科目</b> 導入科目 GS科目 GS言語科目 自由履修科目 基礎科目 初習言語科目
3 年	
2 年	
1 年	

## 2. 卒業要件

### (1) 卒業要件

卒業するためには、地域創造学類細則別表第1Aの要件を充足しなくてはなりません。

地域創造学類細則 別表第1A 単位修得要件

区 分		修得すべき単位数及び条件	
共通教育科目	導入科目	大学・社会生活論	1単位
		データサイエンス基礎	1単位
	GS科目(6群)	地域概論	1単位
		各群から2~3単位 計15単位	
	GS言語科目	TOEIC準備コース4単位, EAPコース4単位	
	自由履修科目 ※1	2単位以上	
	基礎科目		
初習言語科目	1言語8単位		
専門教育科目	学域GS科目	アカデミックスキル	1単位
		プレゼン・ディベート論	1単位
		学域俯瞰科目	
	学域GS言語科目	データサイエンス応用系科目	2単位以上
	学域GS言語科目	2科目2単位	
専門基礎科目	5単位		
専門科目	68単位(学類コア科目16単位を含む)		
自由履修科目 ※2	5単位以上		
卒業に必要な単位数		124単位以上	

※1：共通教育科目における自由履修科目は、GS科目、基礎科目及び初習言語科目の最低修得要件を超えて修得した科目、並びにその他の共通教育科目(導入科目及びGS言語科目を除く)を指します。

※2：専門教育科目における自由履修科目は、学域GS科目、専門基礎科目、専門科目の最低修得要件を超えて修得した科目を指します。

備考 1. 共通教育科目の開講科目等は、金沢大学共通教育科目の履修に関する規程の定めるとおりとする。  
2. 専門基礎科目の履修方法は、別表Aに定めるとおりとする。

(2) 学域GS科目・学域GS言語科目・専門基礎科目の履修

学域GS科目，学域GS言語科目，専門基礎科目については，人間社会学域規程別表第3-1，第3-2及び別表Aにしたがって単位を修得する必要があります。

【学域GS科目】

学域GS科目は，共通教育科目のGS科目と同じように金沢大学<グローバル>スタンダード（KUGS）に対応して開講する専門教育科目です。アカデミックスキル（1年次・Q1・1単位），プレゼン・ディベート論（1年次・Q2・1単位），データサイエンス応用系科目2単位以上を含む計8単位以上を修得する必要があります。8単位を超えて修得した単位は，自由履修科目として卒業要件に含めることができます。

〈注意〉地域創造学類の学生は，「地域創造学1・2」は専門基礎科目として必修になりますので，学域GS科目としては履修することができません。

また，**学域GS科目は，システム抽選対象科目**となります（アカデミックスキル，プレゼン・ディベート論を除きます）。履修登録期間内の登録者数が各科目の適正人数（受講上限数）を超えた場合，履修登録期間終了後に，**共通教育科目と同じくシステムにより抽選が行われます**。

履修登録補正期間になると抽選結果をアカンサスポータルで確認できますので，履修が許可されなかった場合や履修登録を間違えた場合は，補正を行ってください。なお，操作方法等は共通教育科目のシステム抽選対象科目と同じです。

人間社会学域規程 別表第3-1 学域GS科目単位配当表

科目区分	科目番号	科目名	学年	開講時期				単位数	備考 (履修制限等)
				前期		後期			
				Q1	Q2	Q3	Q4		
専門教育科目 学域GS科目	初学 科目	10301	アカデミックスキル	1	○	○	○	1	重複履修不可
		10302	プレゼン・ディベート論	1		○	○	1	重複履修不可
	学域 俯瞰 科目	10015	大学・学問論	1			○	1	
		10016	ジェンダーと教育	1			○	1	重複履修不可
		10019	異文化理解1	1			○	1	国際学類生は学域GS科目としては履修不可
		10020	異文化理解2	1			○	1	
		10021	文学概論1	1			○	1	
		10022	文学概論2	1			○	1	
		10023	世界遺産学	1			○	1	
		10059	ルールリテラシー	1			○	1	
		10060	人文社会科学における法	1			○	1	
		10026	イメージの比較文化学	1			○	1	
		10058	防災学入門	1	○			2	集中講義
		10027	現代日本の文化と社会	2	○			1	
		10028	地域創造学1	2	○			1	地域創造学類生は学域GS科目としては履修不可
		10029	地域創造学2	2		○		1	
		90050	教育の制度と経営	3	○			2	学校教育学類生は必修科目
		10061		3	○			2	学校教育学類以外（教員免許取得希望者は※1参照）
		90270	生徒の生活と進路の指導論	3			○	2	学校教育学類生は必修科目
		10062		3			○	2	学校教育学類以外（教員免許取得希望者は※1参照）
GS科目発展系科目群（※2参照）は別に定める。								国際基幹教育院提供	

専門教育科目	学域GS科目	データサイエンス応用系科目	10070	データサイエンスの技術	1			○		1		
			10063	国際経済の理論とデータ	2	○					1	国際学類生・経済学類生は履修不可
			10064	国際貿易の理論とデータ	2	○					1	国際学類生・経済学類生は履修不可
			10065	データの活用に向けた線形代数学入門	2	○					2	学校教育学類生は学域GS科目としては履修不可
			10066	情報処理	2				○		1	経済学類生は学域GS科目としては履修不可
			10067	計量政治分析実習	3				○		2	法学類生は学域GS科目としては履修不可
			10055	ビジネス・データ分析（ビジネス・データ・サイエンス）	—	○					1	
			10052	統計データ分析の基本（多変量解析）	—		○				1	
			10031	データで考える日本の未来（データサイエンス）	—				○		1	
			10057	統計ソフトRによるビッグデータ分析	—				○		1	
			10032	金融リテラシー	—					○	1	
			10044	白書の講読と議論	—					○	1	
			10056	地域課題解決と政策立案のための統計データ分析：EBPM（根拠に基づく政策立案）	—					○	1	
			10068	統計学技能Ⅰ	—						2	
			10069	統計学技能Ⅱ	—						3	
学域データサイエンス系発展科目群（※3参照）は別に定める。												

※1 地域創造学類生は、科目番号95050「教育の制度と経営」、科目番号95270「生徒の生活と進路の指導論」で単位を取得した場合は卒業要件として認められない。

※2 学域GS科目として、本学域が提供する科目に加えて、国際基幹教育院が提供する「GS科目発系科目群」の科目（GS科目の発展系として位置づけられる科目を言う。）を履修することができる。なお、当該科目群の提供科目については別に定めるものとし、4月初めに公示する。

※3 当該科目群の提供科目については別に定めるものとし、4月初めに公示する。

### 【学域GS言語科目】

学域GS言語科目は、人間社会学域専門教育科目の基礎的な内容を英語で話し、書き、発表することができるようになること、ひいては様々な実践的英語力を身につけ海外留学希望者の専門的な英語力の底上げを図ることを目的とした専門教育科目です。主に2年次に開講します。「学域GS言語科目Ⅰ（1単位）」及び「学域GS言語科目Ⅱ（1単位）」を1単位ずつ計2単位以上修得する必要があります。

なお、学域GS言語科目は単位の重複履修が認められています（時間割が同じ時限の科目履修は不可）。

ただし、本学類では2単位を超えて修得した学域GS言語科目単位は卒業要件単位に含まれません。

### 人間社会学域規程 別表第3-2 学域GS言語科目単位配当表

科目区分		科目番号	科目名	学年	単位数	備考
専門教育科目	学域GS言語科目	10101	学域GS言語科目Ⅰ	2～4	1	海外研修等
		10102		1～4		
		10201	学域GS言語科目Ⅱ	2～4	1	海外研修等
		10202		1～4		

※ 開講時期及び履修方法等の詳細は各学類で別に定める。

※ 科目番号10102及び10202は、海外研修等による単位認定時のみ使用する。

また、授業による履修のほか、以下①～③の方法での単位修得も可能です。詳細は掲示等で案内します。

#### ① 外部検定試験による単位認定

外部検定試験で所定のスコアや成績を得た者は、申請により、学域G S 言語科目の単位認定を受けることができます。

対象となる外部検定試験等は下表のとおりです。

試験名	スコア等成績	認定単位
TOEIC (Listening & Reading Test)	630 以上	「学域GS言語科目Ⅰ・Ⅱ」 2単位
TOEIC (Listening & Reading IP Test)	630 以上	
TOEFL iBT	※	
TOEFL-ITP	※	
IELTS	※	

※TOEIC630 以上相当のスコア・成績（後日告知する）

#### \*単位認定についての留意事項

- ・ 成績評価は「認定」となります。
- ・ 認定された科目はG P A算出の対象外となります。
- ・ 認定単位数は、クォーターで定められた上限単位数には含めません。
- ・ 本制度による「学域G S 言語科目」認定単位は2単位を限度とします。「学域G S 言語科目Ⅰ・Ⅱ」のうち、既にどちらか1単位を修得している場合は、未修得の残りの1単位分を認定します。

#### ② 派遣留学や海外研修による単位修得方法

<派遣留学（本学との交流協定に基づく外国の大学への留学）>

留学先大学で修得した科目のシラバスの内容により、「学域G S 言語科目」に限らず、その他の専門教育科目や共通教育科目全般が認定の対象科目となります。申請を希望する場合は、派遣留学前に人間社会系事務部学生課へ相談してください。

<派遣留学以外の海外研修>

本学域各学類提供の海外研修プログラムや国際機構Webサイト掲載の各種プログラムでの海外研修を行った場合、当該プログラムで規定される授業科目単位（学域G S 言語科目以外の授業科目もあります）の修得が可能です。詳細は掲示等で案内します。

#### ③ 異文化体験（海外）Ⅰによる単位取得方法

海外での語学研修、ボランティア活動、国際学会参加、あるいはそれに準ずる活動により、異文化体験（海外）Ⅰの単位を申請できます。詳細はシラバス等で案内します。

## 学類英語演習と英語の外部検定試験受験義務について

学類英語演習は必修の学類専門科目です。本学の規定として、在学中に最低2回の英語外部検定試験を受験し、定められたスコアを取得することが求められています。地域創造学類では、学類英語演習の単位を取得することで、2回目の外部検定試験の受験とスコアの要件を満たしたものと認定します。単位取得要件は2年生進級時に所持しているスコアによって異なりますので、自分の要件をしっかりと確認してください。

### ●対象となる外部検定試験

TOEIC (Listening & Reading Test) , TOEIC (Listening & Reading IP Test) , TOEFL-iBT, TOEFL-ITP, IELTS

注：TOEIC (Listening & Reading Test) , TOEIC (Listening & Reading IP Test) 以外の検定については、スコアをTOEICに換算して判定します。換算表は掲示板に掲示されますので確認してください。

### ●履修登録

2年生進級時に事務的に全員の登録をします（各自で履修登録する必要はありません）。基準を満たして成績が付与されるまでは保留の扱いとなりますがGPAには影響がありません。

### ●単位認定要件

●【基準点=480点】【目標点=600点】です。

●2回目以降は、外部検定試験を何度受験しても構いません。外部検定試験のスコアとNet Academy NEXTのポイントを組み合わせで認定します。

●Net Academy NEXTは、いずれのレベルを受講しても構いません。

2回目以降のスコア 進級時のスコア	760点以上	760点～目標点	目標点～基準点	基準点未満
760点以上	2回目の検定試験不要。別に定めるレポートの提出で認定。			
760点～目標点	認定	基準①	基準①	基準①
目標点～基準点	認定	基準①	基準②	基準②
基準点未満	認定	基準①	基準②	基準③

基準① 2年次進学後にNet Academy NEXTで1500ポイントを獲得する。

基準② 2年次進学後にNet Academy NEXTで2000ポイントを獲得する。

基準③ 2年次進学後にNet Academy NEXTで2500ポイントを獲得する。

### ●注意すべきこと

- 1) 2回目の外部検定試験のスコアを、学類英語演習以外の単位（学域GS言語科目など）の認定に用いた場合は、上記のほかに別に定めるレポート課題の提出が必要となります。
- 2) 大学が定める英語圏を国籍とする者は、進級時のスコア760点以上の者と同じ扱いとします。

【専門基礎科目】

専門基礎科目は、別表Aに示された授業科目から5単位以上を修得しなければなりません。

別表A 専門基礎科目

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択	対象学年
専門基礎科目	15012	地域創造学Ⅰ	1	1		1年
	15013	地域創造学Ⅱ	1	1		1年
	15022	地域創造学Ⅲ	1	1		1年
	15023	地域創造学Ⅳ	1	1		1年
	15038	学類英語演習	1	1		2年
	15009	地域創造体験実習A	1		1	1年
	15010	地域創造体験実習B	1		1	1年
	15011	地域創造体験実習C	1		1	1年
	15033	地域創造学特別講義A	1		1	1年
	15034	地域創造学特別講義B	1		1	1年
	15035	地域創造学特別講義C	1		1	1年
	15036	地域創造学特別講義D	1		1	1年
	15037	地域創造インターンシップ	1		1	1年
	15024	地域創造インターンシップ	2		2	1年
	15025	異文化体験（海外）Ⅰ	1		1	1年
	15026	異文化体験（海外）Ⅰ	2		2	1年
	15027	異文化体験（海外）Ⅰ	3		3	1年
	15028	異文化体験（海外）Ⅰ	4		4	1年
	15029	異文化体験（海外）Ⅰ	5		5	1年
15030	異文化体験（海外）Ⅰ	6		6	1年	
15031	異文化体験（海外）Ⅰ	7		7	1年	
15032	異文化体験（海外）Ⅰ	8		8	1年	

備考1. 5単位を越えて修得した単位は、自由履修科目として卒業要件に含めることができる。

注「地域創造インターンシップ」「異文化体験（海外）Ⅰ」については、必ずアドバイザー教員等の事前事後指導を受けなければならない。詳細はシラバスを確認すること。なお、様式はWebClassから入手できる。

(3) 専門科目の履修

専門科目の履修については、地域創造学類細則に定める別表第1B及び別表B～Eにしたがって単位を修得しなければなりません。

地域創造学類細則 別表第1B 専門科目の単位修得要件

	福祉マネジメント コース	環境共生 コース	地域プランニング コース	観光学・文化継承 コース
コース専門科目	24	28	28	24
自由選択科目	34	30	30	34
卒業演習	4	4	4	4
卒業研究	6	6	6	6
合計	68			

備考1. 各コース専門科目の履修方法は、別表B～Eに定めるとおりとする。

2. 自由選択科目の履修方法は、自コースの修得要件を超えて修得したコース専門科目、他コースのコース専門科目及び他学域・他学類の専門教育科目から修得する。

また、自由選択科目として、単位数が加算されるものは、以下に示すとおり、3つの場合があります。

- ① 別表第1Bに定めるコース専門科目の必要単位数以上に修得したコース専門科目の単位数
- ② 所属するコース以外のコース専門科目
- ③ 他学域・他学類の専門教育科目の単位数（※次ページの表のとおり算入できる単位数に制限有）

	福祉マネジメント コース	環境共生 コース	地域プランニング コース	観光学・文化継承 コース
他学域・他学類の専門 教育科目	34	30	30	34

(地域創造学類細則第6条参照)

注 人間社会学域規程別表第7から第9に掲げる科目の単位は、卒業に必要な単位数に含めることができない(教育の基礎的理解に関する科目等及び各教科(保育内容)の指導法、大学が独自に設定する科目、特別支援教育に関する科目)。

#### (4) 自由履修科目

自由履修科目として5単位以上を修得しなければなりません。自由履修科目として、単位が加算されるものは、以下に示す通り、3つの場合があります。

- ① 学域GS科目で、8単位を超えて修得した単位数
- ② 専門基礎科目で、5単位を超えて修得した単位数
- ③ 専門科目で、68単位を超えて修得した単位数

#### 【学類コア科目】

学類コア科目は、別表第1Cに示された4領域から各4単位以上、合計16単位以上を修得しなければなりません。

#### 地域創造学類細則 別表第1C 学類コア科目の単位修得要件

領域	授業科目名	単位数	選択必修	対象学年	提供コース
地域の価値・規範	人権論Ⅰ	1	4	2年	福祉マネジメント
	人権論Ⅱ	1		2年	福祉マネジメント
	環境思想Ⅰ	1		2年	環境共生
	環境思想Ⅱ	1		2年	環境共生
	地域学原論	2		2年	地域プランニング
地域の構造を知る	自然環境基礎論	2	4	2年	環境共生、観光学・文化継承
	地域文化論Ⅰ	1		2年	観光学・文化継承
	地域文化論Ⅱ	1		2年	観光学・文化継承
	社会保障論	2		2年	福祉マネジメント
地域のメカニズム・ダイ ナミズムを知る	環境経済論Ⅰ	1	4	2年	環境共生
	環境経済論Ⅱ	1		2年	環境共生
	農業経済論Ⅰ	1		2年	環境共生
	農業経済論Ⅱ	1		2年	環境共生
	地域福祉論	2		2年	福祉マネジメント
	地域計画論Ⅰ	1		2年	地域プランニング
	地域計画論Ⅱ	1		2年	地域プランニング
地域政策を考える	農村計画論Ⅰ	1	4	2年	環境共生
	農村計画論Ⅱ	1		2年	環境共生
	保健医療論	2		2年	福祉マネジメント
	地域経営論Ⅰ	1		2年	観光学・文化継承
	地域経営論Ⅱ	1		2年	観光学・文化継承
	コミュニティ・デザイン論Ⅰ	1		2年	観光学・文化継承
	コミュニティ・デザイン論Ⅱ	1		2年	観光学・文化継承
	地域居住論	1		2年	地域プランニング
	地域スポーツ論Ⅰ	1		2年	地域プランニング
	地域スポーツ論Ⅱ	1		2年	地域プランニング
	地域政策論AⅠ	1		2年	地域プランニング
	地域政策論AⅡ	1		2年	地域プランニング

備考1. 提供コースの欄に記されたコースに所属している者は、当該の科目をコース専門科目に含めることができる。

2. それ以外の科目は、自由選択科目に含めることができる。

## 福祉マネジメントコース専門科目

別表B

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択必修	対象学年	学類コア	備考	
専門科目	福祉マネジメントコース	35572	社会保障論	2		17	2年	●	
		35573	地域福祉論	2			2年	●	
		35506	高齢者福祉論	2			2年		
		35574	介護保険制度論	2			2年		
		35508	障害者福祉論	2			2年		
		35950	現代社会と貧困	2			2年		
		35575	保健医療論	2			2年	●	
		35528	社会福祉行政論	1			2年		
		35529	福祉計画論	1			2年		
		35958	雇用政策論	1			2年		
		35531	権利擁護と成年後見制度	2			2年		
		35957	家族支援論	2			2年		
		35578	人権論Ⅰ	1			2年	●	
		35579	人権論Ⅱ	1			2年	●	
		35580	現代社会学AⅠ	1			2年		偶数年度開講
		35581	現代社会学AⅡ	1			2年		偶数年度開講
		35582	現代社会学BⅠ	1			2年		奇数年度開講
		35583	現代社会学BⅡ	1			2年		奇数年度開講
		35584	現代社会学CⅠ	1			2年		奇数年度開講
		35585	現代社会学CⅡ	1			2年		奇数年度開講
		35586	現代社会学DⅠ	1			2年		偶数年度開講
		35587	現代社会学DⅡ	1			2年		偶数年度開講
		35588	現代社会学EⅠ	1			2年		
		35589	現代社会学EⅡ	1			2年		
		35952	社会システム論	1			2年		
		35953	現代社会論	1			2年		
		35954	コミュニティ論	1			2年		
		35951	社会政策論	2			2年		
		35959	基礎社会統計学Ⅰ	1			2年		
		35960	基礎社会統計学Ⅱ	1			2年		
		35961	発展社会統計学Ⅰ	1			2年		
		35962	発展社会統計学Ⅱ	1			2年		
		35521	労使関係法	2			3年		
	35955	対人コミュニケーション演習Ⅰ	1		2年				
	35956	対人コミュニケーション演習Ⅱ	1		2年				
	35963	社会政策論基礎演習	1		3	2年			
	35964	医療・福祉社会学基礎演習	1			2年			
	35965	公共社会学基礎演習	1			2年			
	35966	国際障害学基礎演習	1			2年			
	35967	地域社会学基礎演習	1			2年			
	35968	社会保障論基礎演習	1			2年			
35969	社会福祉学基礎演習	1		2年					
35594	福祉マネジメント演習	4	4	3年			通年科目（2学期）		
全コース	35400	卒業演習	4	4		4年		通年科目（2学期） （Q3に留学する場合は別途対応）	
	35401	卒業研究	6	6		4年		通年科目（2学期）	

\* 本表に掲げる「必修」「選択必修」とは、福祉マネジメントコースに所属する学生にとって必修科目、選択必修科目であることを表しています。

## 環境共生コース専門科目

別表C

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択必修	対象学年	学類コア	備考
専門科目	環境共生コース	35700	環境共生基礎実習 A	1	1		2年	
		35701	環境共生基礎実習 B	1	1		2年	
		35702	環境共生基礎実習 C	1	1		2年	
		35703	環境共生基礎実習 D	1	1		2年	
		35704	環境共生基礎論	2	2		2年	
		35705	環境共生応用演習	4	4		3年	通年科目(2学期)
		35706	環境共生応用実習	4	4		3年	通年科目(2学期)
		35707	環境と経済基礎演習 I	1			2年	
		35708	環境と経済基礎演習 II	1			2年	
		35709	食環境文献講読 I	1			2年	
		35710	食環境文献講読 II	1			2年	
		35711	自然環境文献講読 I	1			2年	
		35712	自然環境文献講読 II	1			2年	
		35713	資源活用・流通文献講読 I	1			2年	
		35714	資源活用・流通文献講読 II	1			2年	
		35715	生態系サービス英語文献講読 I	1			2年	
		35716	生態系サービス英語文献講読 II	1			2年	
		35717	環境政策論基礎演習 I	1			2年	
		35718	環境政策論基礎演習 II	1			2年	
		35719	コミュニケーション理論	2			2年	
		35720	地誌学演習 I	1			2年	
		35721	地誌学演習 II	1			2年	
		35722	環境経済論 I	1			2～3年	● 偶数年度開講
		35723	環境経済論 II	1			2～3年	● 偶数年度開講
		35724	農業経済論 I	1			2～3年	● 奇数年度開講
		35725	農業経済論 II	1			2～3年	● 奇数年度開講
		35726	環境経済政策論 I	1			2～3年	● 偶数年度開講
		35727	環境経済政策論 II	1			2～3年	● 偶数年度開講
		35728	農業政策論 I	1			2～3年	● 奇数年度開講
		35729	農業政策論 II	1			2～3年	● 奇数年度開講
		35767	栄養生理学	2			3年	
		35768	食環境学	2			2年	
		35766	自然環境基礎論	2			2年	●
		35765	自然環境と社会	2			2年	
		35738	自然環境論 A	1		14	2年	
		35739	自然環境論 B	1			2年	
		35740	自然地理学 A	1			2年	
		35741	自然地理学 B	1			2年	
		35742	自然地理学 C	1			2年	
		35743	自然地理学 D	1			2年	
		35744	防災・減災と地理学	2			2年	
		35745	流通・消費論	2			2年	
		35746	地域資源活用論	2			2年	
		35747	農村計画論 I	1			2年	●
		35748	農村計画論 II	1			2年	●
		35749	生態系サービス基礎論	2			2年	
35750	環境形成戦略論	2			2年			
35751	環境思想 I	1			2年	●		
35752	環境思想 II	1			2年	●		
35753	環境政策論 I	1			2年			
35754	環境政策論 II	1			2年			
35755	環境教育	2			2年			
35756	環境コミュニケーション	2			2年			
35757	社会環境論 I	1			2年			
35758	社会環境論 II	1			2年			
35769	地域マネジメント論(ローカル・コモンズ創生論)	2			2年			
35770	ソーシャル・ビジネス論	2			2年			
35771	ソーシャル・ビジネス論演習	2			2年			
35761	地域体験実習 A	1			2年	ポイント制		
35762	地域体験実習 B	1			2年	ポイント制		
35763	地域体験実習 C	1			2年	ポイント制		
35764	地域体験実習 D	1			2年	ポイント制		
全コース	35400	卒業演習	4	4		4年	通年科目(2学期), 第1Q分は個別指導で対応	
	35401	卒業研究	6	6		4年	通年科目(2学期), 第1Q分は個別指導で対応	

\* 本表に掲げる「必修」「選択必修」とは、環境共生コースに所属する学生にとって必修科目、選択必修科目であることを表しています。

## 地域プランニングコース専門科目

別表D

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択必修	対象学年	学類コア	備考	
専門科目	地域プランニングコース	35800	地域学原論	2	2		2年	●	
		35801	地域計画論Ⅰ	1	1		2年	●	
		35802	地域計画論Ⅱ	1	1		2年	●	
		35805	地域居住論	1	1		2年	●	
		35806	景観論	1	1		2年		
		35807	地域スポーツ論Ⅰ	1	1		2年	●	
		35808	地域スポーツ論Ⅱ	1	1		2年	●	
		35850	地域政策論AⅠ	1	1		2年	●	
		35851	地域政策論AⅡ	1	1		2年	●	
		35811	比較地域経済論	2			2年		
		35812	地域経済学	2			2年		
		35813	地方財政論	2			2年		
		35814	地方財政分析論	2			3年		
		35815	人口地理学Ⅰ	1			2年		
		35816	人口地理学Ⅱ	1			2年		
		35817	都市地理学A	2			2～3年		奇数年度開講
		35818	都市地理学B	2			2～3年		偶数年度開講
		35819	農村地理学	2			2～3年		奇数年度開講
		35820	地域地理学	2			2年		
		35823	スポーツ社会学A	1			2年		
		35824	スポーツ社会学B	1			2年		
		35825	スポーツ経営学Ⅰ	1			2年		
		35826	スポーツ経営学Ⅱ	1			2年		
		35852	地域政策論BⅠ	1		8	2年		
		35853	地域政策論BⅡ	1			2年		
		35855	リスクコミュニケーション	2			2年		
		35856	地域社会のリスクガバナンス	2			2年		
		35827	都市計画A	1			3年		
		35828	都市計画B	1			3年		
		35829	景観デザイン学A	1			3年		
		35830	景観デザイン学B	1			3年		
		35831	交通計画	1			3年		
		35832	道路政策論	1			3年		
		35833	ミクロ経済学基礎	1			3年		
	35834	都市経済学	1			3年			
	35836	地域分析実習Ⅰ	1			2年			
	35837	地域分析実習Ⅱ	1			2年			
	35838	まちづくりインターンシップ	4	4		2年		通年科目(2学期)	
	35839	地域計画論演習	1			2年			
	35842	地域居住論演習	1			2年			
	35843	スポーツ政策論演習	1		2	2年			
35844	スポーツ産業論演習	1			2年				
35854	地域政策論演習	1			2年				
35857	リスクコミュニケーション演習	1			2年				
35849	海外地域プランニング演習	1			2年				
35847	地域プランニング演習	4	4		3年		通年科目(2学期)		
全コース	35400	卒業演習	4	4		4年		通年科目(2学期)	
	35401	卒業研究	6	6		4年		通年科目(2学期)	

\* 本表に掲げる「必修」「選択必修」とは、地域プランニングコースに所属する学生にとって必修科目、選択必修科目であることを表しています。

## 観光学・文化継承コース専門科目

別表 E

科目区分	科目番号	授業科目名	単位数	必修	選択必修	対象学年	学類コア	備考	
専門科目	観光学・文化継承コース	35900	観光論 I	1			2年		
		35901	観光論 II	1			2年		
		35902	観光調査・研究法概説 I	1			2年		
		35903	観光調査・研究法概説 II	1			2年		
		35944	北陸観光産業論	1			2年		
		35904	観光政策論 I	1			2年		
		35905	観光政策論 II	1			2年		
		35906	地域経営論 I	1	1		2年	●	
		35907	地域経営論 II	1	1		2年	●	
		35908	地域文化論 I	1	1		2年	●	
		35909	地域文化論 II	1	1		2年	●	
		35910	観光地域論 I	1			2年		
		35911	観光地域論 II	1			2年		
		35912	コミュニティ・デザイン論 I	1	1		2年	●	
		35913	コミュニティ・デザイン論 II	1	1		2年	●	
		35914	都市計画 A	1			3年		
		35915	都市計画 B	1			3年		
		35916	景観デザイン学 A	1			3年		
		35917	景観デザイン学 B	1			3年		
		35918	交通計画	1			3年		
		35919	道路政策論	1			3年		
		35920	ミクロ経済学基礎	1			3年		
		35921	都市経済学	1			3年		
		35922	地域資源活用論	2			2年		
		35923	環境コミュニケーション	2			2年		
		35937	自然環境基礎論	2			2年	●	
		35938	国際経済学 1 E	1			2年		
		35939	国際経済学 2 E	1			2年		
		35940	国際貿易論 1 E	1			2年		
		35941	国際貿易論 2 E	1			2年		
		35942	国際開発論 1 E	1			2年		
		35943	国際開発論 2 E	1			2年		
		35926	地域経営論演習 I	1	1		2年		
		35927	地域経営論演習 II	1	1		2年		
		35928	地域文化論演習 I	1	1		2年		
	35929	地域文化論演習 II	1	1		2年			
	35930	コミュニティ・デザイン演習 I	1	1		2年			
	35931	コミュニティ・デザイン演習 II	1	1		2年			
	35932	観光学・文化継承論演習	4	4		3年			
	35933	観光学インターンシップ	4	4		2年			
	35934	文化人類学実習	4		4	3年			
35935	コミュニティ・デザイン実習	4		3年					
35936	地域経営論実習	4		3年					
全コース	35400	卒業演習	4	4		4年		通年科目(2学期)	
	35401	卒業研究	6	6		4年		通年科目(2学期)	

\* 本表に掲げる「必修」「選択必修」とは、観光学・文化継承コースに所属する学生にとって必修科目、選択必修科目であることを表しています。